

【 新型コロナウイルスの感染を防ぐために心肺蘇生法で注意したいこと 】

- ① 救助者は、マスクを着用しましょう
 - ② 傷病者への呼びかけや呼吸の観察では、顔が近づき過ぎないように
 - ③ ハンカチやタオルがあれば、傷病者の鼻と口にかぶせて行います
 - ④ 成人へは、人工呼吸は行わず胸骨圧迫だけ続けましょう
 - ⑤ 15歳以下の子どもには、胸骨圧迫と人工呼吸を組み合わせます。人工呼吸用の感染防護具があれば使用し、感染の危険があれば胸骨圧迫だけ続けましょう
 - ⑥ 救急隊員に引き継いだ後は、すぐに石けんと流水で手と顔を洗い、傷病者の鼻と口にかぶせた物は直接触れずに廃棄してください
- ◎ 詳しい内容については、厚生労働省から示されている「新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法について(指針)」(下記)をご覧ください。

◆新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法について(指針)◆

<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000632828.pdf>